

QQ3 PROTEIN SKIMMER

キューキュースリー・プロテインスキマー

取扱説明書

この度は「QQ3」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ず最後までお読みください。お読みになった後は大切に保管しておいてください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 表示内容を無視し、誤った使い方をした時に生じる危険や障害の度合いを下記の表示で区別いたします。**
- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- 守っていただく内容の種類を、下記の表示を使って説明します。**
- 記号** 禁止行為であることを告げるものです。図中や近傍に具体的な注意内容(左図の場合は、「濡れ手禁止」が描かれています)。
- 記号** 行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図中には具体的な指示内容(左図の場合は、「特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示」)が描かれています。

⚠ 警告

- ・修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない。
- ・お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜き取ること。
- ・ぬれた手で抜き差ししない。
- ・定期的に電源プラグのほこりを取り、電源プラグにピンやゴミを付着させない。
・本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する。
・電源プラグは根元まで確実に差し込む。
・包装用ポリ袋等はお子様の手の届かない場所に保管する。
・本体やコードなどに塩が付着した場合は、乾いた布等でふき取る。
- ・タコ足配線はしない。
・本体内にヒーターなどの保温器具を入れない。
・お手入れに塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない。
・幼児の近くや不安定な場所で使用しない。
・電源コードを傷つけたり、破損せたり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねての使用はしない。
・お子様や取り扱いに慣れない方だけでの使用はしない。幼児の手の届く場所で使用したり、保管はしない。
・電気製品や精密機器(テレビ・パソコン)などの近くでは使用しない。
・交流100V以外での使用やコンセント・配線器具の定格を超える使い方はしない。
・傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない。コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ・電源プラグ部分は水をかけたり、丸洗いをしない。

⚠ 注意

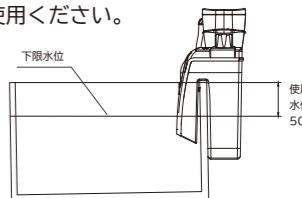
- ・移動や持ち運ぶときは本体をしっかりと持つて行う。
・お手入れはこまめに行う。
・使用する環境に注意する。
・お子様に操作やセットをさせる場合は、必ず大人の監視のもとで行う。
- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない。
・水のない状態や本体を倒した状態での使用は絶対しない。
・使用中は、持ち運んだり、傾けたりしない。
・使用中はお手入れなどはしない。
・屋内専用です。屋外では使用しない。
・直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなる場所に設置しない。
・お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきん類は使用しない。

1. ご使用前に(重要)

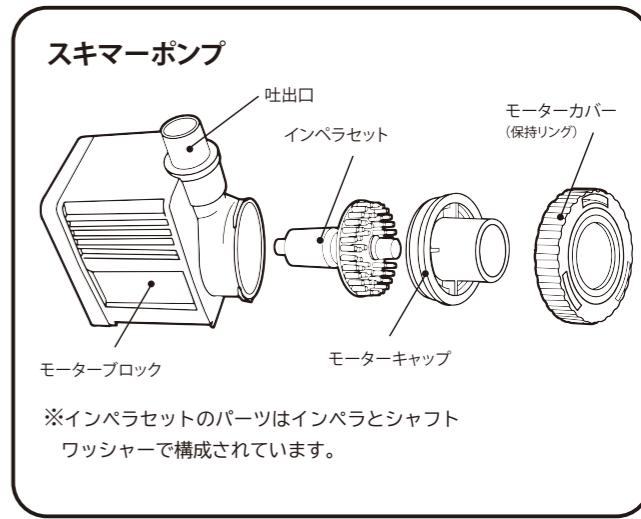
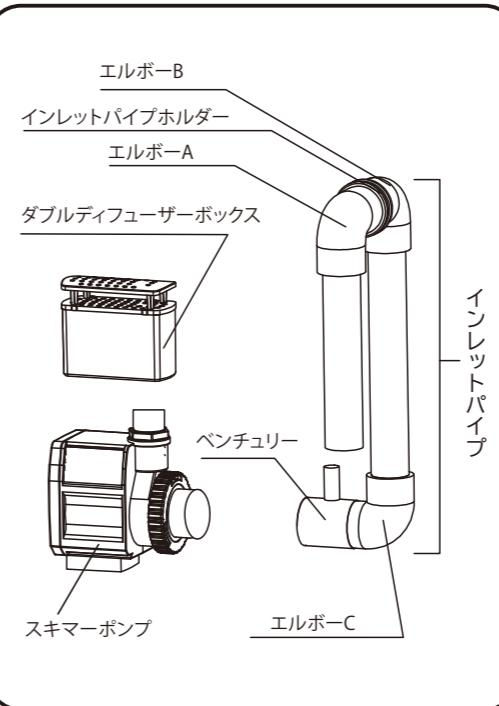
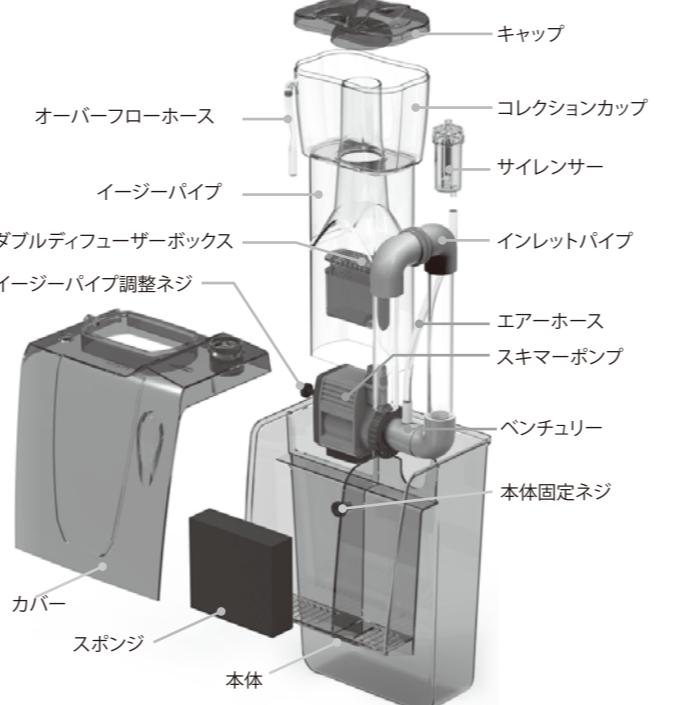
本製品の設置・使用前に説明書をすべてお読みいただきご使用を開始してください。誤った設置・使用方法は火災や水漏れ、感電等の事故につながります。ご不明点は、弊社又は販売店に確認してください。

2. 設置環境

- ・本製品は海水専用の濾過器(プロテインスキマー)です。淡水ではご使用いただけません。
- ・本製品は室内専用の製品です。屋外及び直射日光の当たる場所では使用できません。
- ・本製品は水槽に外掛け式で使用します。水槽内に設置する事はできません。
- ・小さな生体が本体スリットから吸い込まれないか、ご確認後ご使用ください。
- ・使用可能な水温は10°Cから40°Cです。
- ・本製品の最大対応水量は約300Lです。
- ・飼育する生体により他の濾過と併用してご使用ください。
- ・22mm以上の厚さの水槽には設置できません。
- ・水位が上面から50mm以内で作動します。



3. 各部の名称

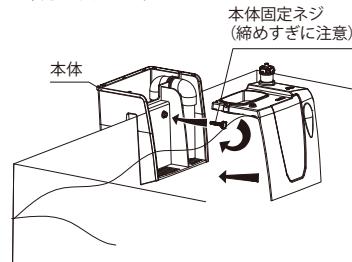


4. 組み立て方法

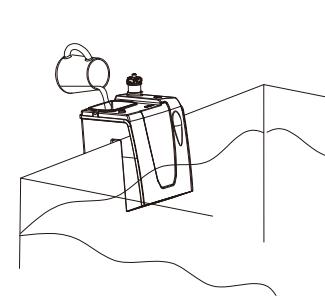
- ① ダブルディフューザーボックスをスキマーポンプに接続し、インレットパイプをスキマーポンプの入口に挿入します。
- ② エアーホースをベンチュリーに接続します。
- ③ 完成したスキマーポンプを本体に入れ、本体の水出口にスポンジを置きます。
- ④ カバーの上部にサイレンサーを取り付けます。
- ⑤ スキマーポンプに接続したエアーホースのもう一方の端をサイレンサーに接続します。ホースが折れないよう注意してください。
- ⑥ カバーを本体に置きます。
- ⑦ コレクションカップ 本体をカバーにセットします。
- ⑧ オーバーフローホースをカバーの穴に挿入し、コレクションカップの高さを側面のレベル調整ネジで調節します。※ねじ込みに注意してください。

5. 水槽への設置

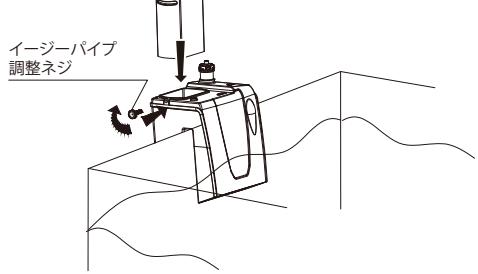
① 本体を図のように水槽の枠に設置し、固定ネジを回して本体を固定します。
(設置できる水槽サイズは、2.設置環境を確認してください)



② コレクションカップを外して飼育水をコップ等で本体に入れてください。水槽内に水が戻るまで飼育水を入れてください。

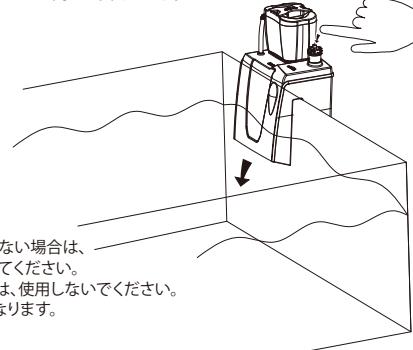


③ コレクションカップを本体に戻します。イージーパイプ調整ネジを軽く回してコレクションカップを固定してください。(締めすぎに注意)



6. 始動と調整

① 電源を入れた直後にサイレンサー上部の穴を指でふさいでください。
少しの間ポンプから異音と振動がありますが、約1分程度で水が本体とカバーの間から出でてきます。



★注意★
・ポンプがうまく動作しない場合は、電源をON/OFFし直してください。
・本体が斜めの状態では、使用しないでください。
異音や故障の原因となります。

ベストなスキミングとは

スキマーの種類や設置環境などにより取れる汚れの種類は異なります。特に海水魚飼育マニュアル(本)などに書かれているような、乾燥した粘性の高いゴミは大型水槽等に使うスキマーの汚れです。本製品でもコレクションカップの上下により粘性の高いゴミが取れるように設定することも可能です。飼育している生物・生体量により異なりますが、コレクションカップに1,2週間で汚水がいっぱいになる程度が一つの目安です。ゴミの色は黄色から茶色または黒色に近いものが理想です。調整はコレクションカップの位置で調整してください。

7. 日々のメンテナンスとパーツの交換目安

本製品の主要なメンテナンスの目安です。

お客様の水槽環境により前後いたしますので定期的に確認してください。

7~14 日毎 コレクションカップの掃除
→薄い透明な水ばかり取れる場合はコレクションカップの位置調整

ベンチュリー、サイレンサーの掃除
→「ベンチュリー、サイレンサー部分のお掃除方法」をご確認ください。

7~30 日毎 スポンジの掃除
→汚れが多かったり、古くなるとスポンジの隙間などから泡が水槽に

でます。(「QQ3スポンジ」別売あり)
ダブルディフューザーボックスの清掃
→汚れが付着するとエアー吐出量が減少します。

スキマーポンプから取り外し、清掃を行ってください。

30~60 日毎 インペラセット部分の掃除
→汚れで回転力が弱まります。ゴミがインペラに絡まっているかも

確認。

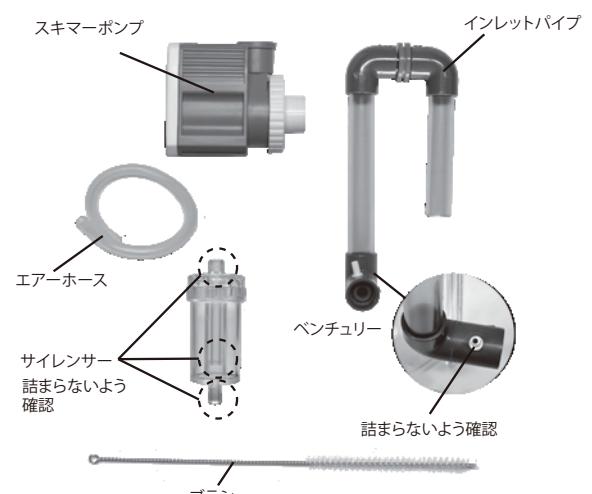
1~3 年毎 インペラ又はメインポンプの交換
→泡の量が少なくなったと感じた場合はインペラの磁力低下又は

ポンプの経年劣化による可能性があります。まずはインペラから交換して様子を見てください。

ベンチュリー・サイレンサーのお掃除方法

①ポンプ上部に固定されているインレットパイプとエアーホースを外します。

②ベンチュリー部分にカルシウムや石灰藻の汚れがある場合はお掃除をしてください。
※ベンチュリー部分が詰まっていると、泡の量が減った(出ない)などの症状が出る場合がございます。



※注意※

付属のブラシ、もしくはクリップの先端など細くて固いものをご使用ください。
爪楊枝など柔らかいものだと、折れて詰まる場合がありますので、十分にご注意ください。

ポンプ・インペラのお掃除方法

①ポンプ本体上部にあるモーターカバー(保持リング)を外す

※モーターカバー(保持リング)を左に回すと外れます。

②モーターキャップを外す

※モーターキャップを上に引き抜くと外れます。

③インペラセットを外す

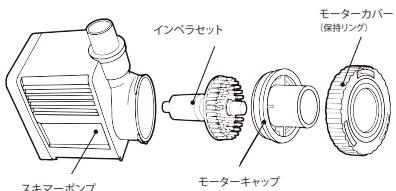
※先端のシリコンキャップをシャフトと一緒につまんで引き抜きます。

(引き抜きにくい時はラジオペンチかビンセットなどの先の細いもので軽くつまんでキズをつけないように引き抜いてください。)

④ポンプ・インペラセットが汚れている場合はお掃除をしてください。

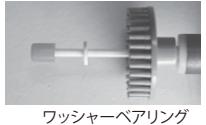
※ポンプ・インペラに汚れや濾過材の糸くずが絡みついている場合

は、完全に取り除いてください。汚れが付着したままで、ポンプに負荷がかかり正常回転しなくなることで水が汲み上がりなくなります。



★注意★

インペラを掃除する場合はシリコンキャップとマグネットインペラ(先端が剣山)の間にセラミック製のワッシャーベアリングが入ります。単品販売はしておりませんのでご注意ください。モーター部分等から、異音が発生した場合にはポンプ・インペラ部分の清掃や、電源を入れなおすことにより、正常に動作する場合がございます。



8. 故障かなと思ったら

商品は時間が経過する事による劣化や、部品の消耗、間違った使用方法等により性能が著しく低下します。商品が故障しているかの判断や解決方法をご案内致します。下記の項目において、問題の解決が出来ない場合は販売店または弊社までご相談ください。

次のような症状がある時の処置方法をご確認ください。

症状	処置方法
・泡が少ない、出ない、安定しない場合。 ・モーター部分から異音、または振動している。	・接続されているエアーホースが折れている場合やエアーホース差込口の内部にカルシウム成分等の汚れが付着している可能性があります。「ベンチュリー・サイレンサーのお掃除方法」をご確認ください。 ・スキマーポンプのインペラセットやスキマーポンプ内部に汚れが付着してしまい、吐出能力の低下や、空気との攪拌が行えてない、「ポンプ・インペラのお掃除方法」をご確認ください。 ・水位が水槽上面から、50mm以下になっている。水位の調節を行ってください。 ・電圧低下による、モーター出力の低下。 タコ足配線等により、電圧が低下している可能性があります。配線方法等をご確認ください。 ・電源のON/OFFを行ってください。 ・本体が斜めになっている場合、まっすぐになるよう調節してください。
・水槽内に泡が戻ってきててしまう。	・スポンジ部分に汚れが付着してあり、排水が、迂回してしまっている可能性があります。 飼育水等で、揉み洗いを行ってください。 スponジの弾力が失われている場合には、QQ3スponジをご購入いただき交換を行ってください。 ・接続されているエアーホースが折れている場合やエアーホース差込口の内部に、カルシウム汚れ等が付着している可能性があります。汚れが付着している場合には、穴部分の清掃を行ってください。 ・粘膜保護材などの添加により泡切れが悪くなっている場合がございます。
・泡がポンプから出でてくるが、ゴミが取れない。	・水が汚れていない可能性があります。しばらく様子を見てください。
・コレクションカップから泡が溢れてしまう。	・粘膜保護剤などの添加により泡切れが悪くなっている場合がございます。 ・コレクションカップを高い位置に調整してください。

保証書

保証書	製品名	キュキュースリー プロテインスキマー	お願ひ	※印欄は必ず販売店様にて記入捺印をいただいてください。
保証の対象	本品			
保証期間	ご購入日より 1年間	ご購入日※	年	月
お客様※	お名前 _____	お電話番号 _____		
販売店名※ 住所	ご住所 _____			

印

※お買い上げ時のレシートは必ずお取り置きください。

1. お買い上げ日から、1年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書・本製品注意書き等の内容に従った正しい使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。なお、製品の傷は保証の対象にはなりません。
2. 保証期間終了後、および保証期間内であっても、下記の場合は保証の対象外になります。
 - (イ) 保証書にお買い上げ日、お客様名・販売店名の記入がない場合。
 - (ロ) 保証書の字句を書き換えた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、不注意、過失による故障・破損。
 - (二) 不当な修理・改造および分解による故障・破損。
 - (ホ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や公害や異常電圧による故障・破損。
 - (ヘ) 指定以外の電源(電圧・周波数)による故障。
 - (ト) 観賞魚以外で使用した事による故障・破損。
 - (チ) 観賞魚用設備以外に使用された場合の故障・破損。
 - (リ) インペラ・インペラシャフト・スponジ・リング・各種チューブ等の消耗部品。
3. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。
6. 当社からの出張修理・交換等はいたしておりません。お買い上げの販売店にご相談願います。
7. いかなる場合においても、製品の仕様または使用不能から生ずる損害(生体死亡・社会的損害)等に対して当社は一切の責任を負いません。

 ゼンスイ 株式会社

本社
〒566-0052 大阪府摂津市鳥飼町5丁目1-16
TEL : 072-654-3743 FAX : 072-654-3753
関東営業所
〒345-0036 埼玉県北葛飾郡杉戸町杉戸1-9-20
TEL : 0480-33-2058 FAX : 0480-33-2059
<http://www.zensui.co.jp/>

お問い合わせ受付時間
土日祝祭日を除く月～金曜日
午前9:00～12:00 午後1:00～5:00